

双栄電気株式会社



〈主な業務内容〉
電気工事・消防・電気通信
〈KES ステップ1 登録日〉
2008年2月1日



社長（左）と環境管理責任者の嘉茂のぞみさん

今回お邪魔したのは、鹿児島市西陵6丁目にある双栄電気株式会社様です。



目標を持つことの大切さ

KES に取り組むきっかけは、同業者からの勧めで始められたとのこと。

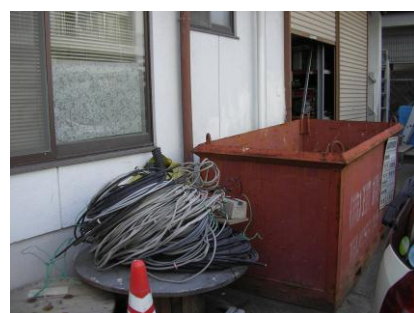
取り組む前は、電気のつけっぱなしやエアコンの温度設定も特に意識していなかったのですが、照明をインバータに交換し、昼休みや外出時は、こまめに電気を消す習慣ができました。

今年の冬は、寒さが厳しいのでひざ掛けやレッグウォーマーを使用して、事務所内では防寒対策を工夫している様子でした。

また、ゴミの分別にも気を配り、出来るだけリサイクルできるように心がけていました。

「始めた頃は、全員が節電に協力的ではなく、理解がなかったと思います。今は、とても協力的で、進んで取り組んでくれています。

目標や実績を数値化して表で管理すると、目に見えて効果が実感できるので、楽しいですね。」



と環境管理責任者の嘉茂のぞみさん。経費は、始めた頃の2分の1程に下がったとことです。

近隣地域の公園清掃を月に一度実施しており、都度、市の担当課に申請し、詳細を報告しているとのこと。申請や報告が大変そうに感じ、お聞きすると「人間、目標がないとなかなか続かないですからね。」と社長。

年に1回、老人ホームの電気チェックにボランティアで訪問。蛍光灯などが切れている場合は、施設内に新しいものがあればそれと交換するとのことでした。

利用する側からすると、とても有り難いことで、安心して利用できると思います。



今後の取り組み

事業内容は、主に屋内配線・LAN工事。最近まで大掛かりな改修工事を長期間かけてされていたとのこと。使用しない土・日・祭日の仕事であったことや、特殊な場所での工事で、細心の注意を払う必要があったことなど、苦労された話をお聞かせくださいました。

技術的にはもちろんのこと、社長をはじめ、会社が大きな信頼を受けている証拠で、長年の実績と信用の高さを感じました。

KES取得から6年目を迎え、これからの新たな目標設定を検討されていました。

「仲間同士とはいえ、他の会社はどんな取り組みをしているか、聞き辛い。」という社長の話から、同業者や従業員数等が同じくらいの企業が作成している「環境活動レポート」を参考に目標を設定してみることを、ご提案いたしました。

環境管理責任者の嘉茂のぞみさんは、同じ子育て真最中ということもあり、仕事との両立に頑張る姿が印象的でした。「子どもたちの未来のために、少しでも住み良い環境に」という想いが、楽しみながらも一生懸命に取り組む理由のように感じました。

今回も、貴重なお時間に取材へのご協力いただき、本当にありがとうございました。